

図書館機能面積の目安

資料3

機能スペース	床面積(m ²)		増加倍率	面積根拠	想定する諸室
	現中央図書館	目安			
書架・書庫 閲覧スペース	660	約1,900	約3倍		・一般書架 ・公開書庫 ・児童図書コーナー ・お話コーナー ・ブラウジングコーナー など
学習スペース	129	約250	約2倍	・席 2.5m ² /席 × 100席	・学習室
受付・管理スペース	343	約500	約1.5倍	・1人あたりの執務面積10m ² ・倉庫、配本用スペース	・事務室 ・サービスカウンター ・作業室 ・閉架書庫 ・製本室 ・打合せスペース ・ポストスペース ・サーバースペース など
多目的・ カフェスペース	-	約250	-	・先進事例より	・多目的スペース ・カフェ
共用部	355	約700	約2倍	・フロア全体の約20%と設定	・エントランス ・ロビー ・階段 ・エレベーター ・機械室 ・トイレ ・倉庫など
合計	1,487	約3,600	2.4		